

形質変更時要届出区域図

【起点】

起点は、対象地の北端とする。

【格子の回転角度】


起点を支点として時計回りに35度33分59秒回転させた。


【調査対象の土地】


山形県寒河江市緑町147番1、148番、183番(3筆)

【形質変更時要届出区域となる土地】

山形県寒河江市緑町148番の一部

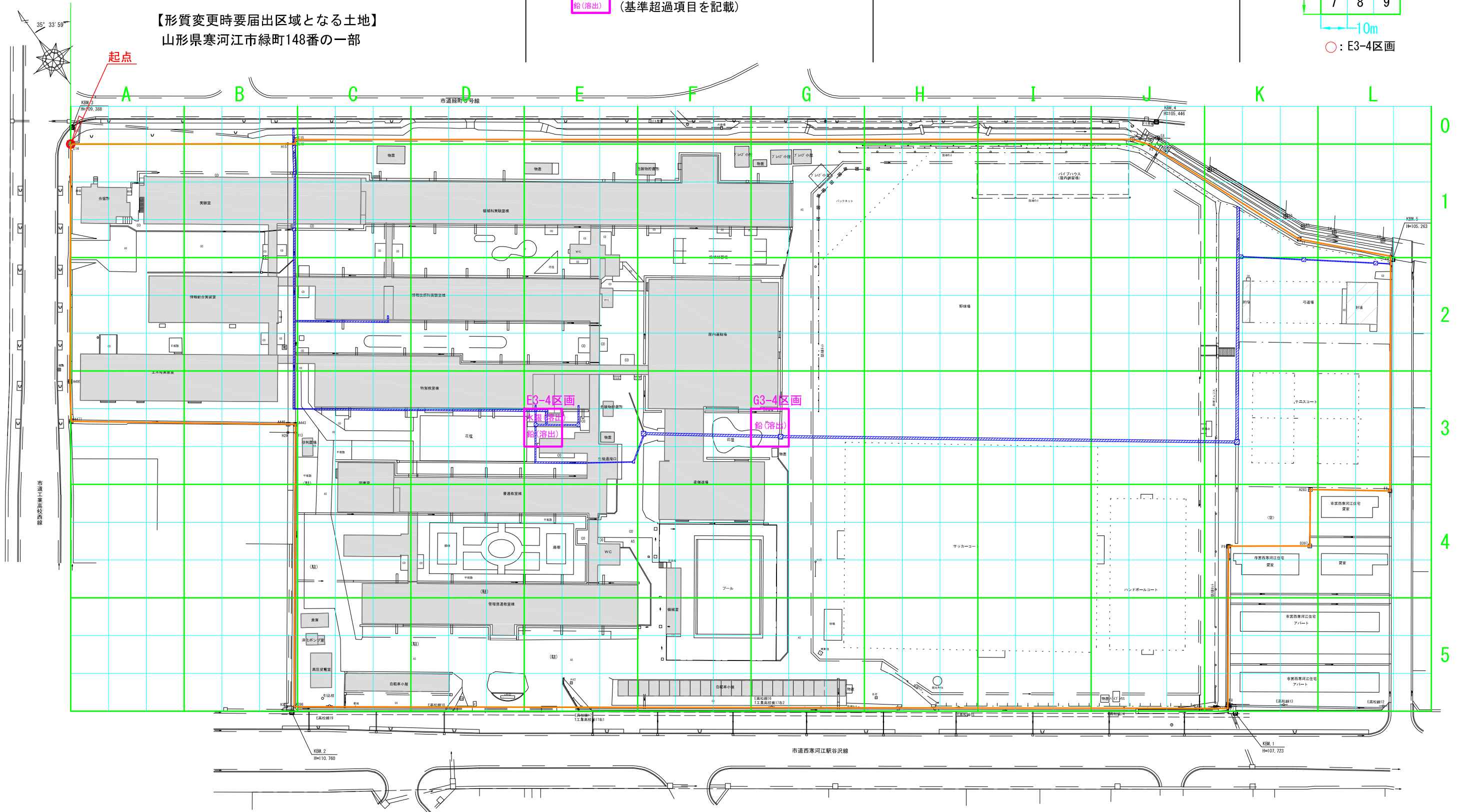
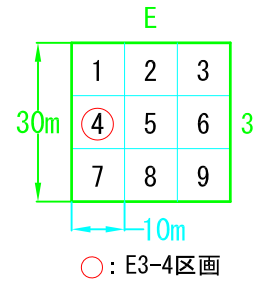
 : 有害物質が流れた可能性のある配管経路

 : 敷地境界

 : 形質変更時要届出区域
: 基準不適合区画
(基準超過項目を記載)

【調査結果の概要】

- ・ E3-4区画の配管下土壌(深度0.48m~0.98m)が水銀及び鉛の土壌溶出量基準を超過した。
- ・ G3-4区画の配管下土壌(深度2.44m~2.94m)が鉛の土壌溶出量基準を超過した。



調査対象敷地範囲と形質変更時要届出区域を示した図面